

衆議院財務金融委員会ニュース

平成 20.1.30 第 169 回国会第 1 号

1 月 30 日、第 1 回の委員会が開かれました。

- 1 国民生活等の混乱を回避し、予算の円滑な執行等に資するための租税特別措置法の一部を改正する法律案（津島雄二君外 4 名提出、衆法第 1 号）
国民生活等の混乱を回避し、予算の円滑な執行等に資するための関税暫定措置法の一部を改正する法律案（津島雄二君外 4 名提出、衆法第 2 号）
 - ・提出者増原義剛君（自民）から提案理由の説明を聴取しました。
 - ・提出者増原義剛君（自民）、後藤茂之君（自民）、石井啓一君（公明）及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

田 中 和 徳君（自民）

- ・両案は、国民生活を守るためのセーフティネット法案ということだが、提出に至った背景と趣旨、及び国民生活をどのように守るのかを、具体的にご説明いただきたい。
- ・両案と、政府提出の税制改正法案の審議との関係についての見解を伺いたい。
- ・平成 20 年 5 月 31 日まで延長することとしなかった措置については、両案でどのような手当てをしているのか。

佐々木 憲 昭君（共産）

- ・シャウプ勧告において、揮発油税は一般財源とすることとされたはずだが、道路特定財源となったのはなぜか。
- ・道路整備 5 ヶ年計画に係る予算が、前年度に比べて縮小したことはあるか。
- ・これまで、道路特定財源に係る暫定税率の延長期間を 10 年とした例はあるか。